



①発信する ②追究する ③粘り強く ④つながる ⑤思いや願いを実現しようとする ⑥課題解決する

揃えて、整える気持ちよさ

校長 坂本陽子

学校の梅の木が今年はたくさんの実をつけ、豊かな実りに喜びを感じていました。しかし、すでに黄色く熟していた実は、台風の強い風にさらされ、一日で多くが地面に落ちてしまいました。自然の力の大きさとはかなさを改めて感じさせられます。

6月12日に実施した授業参観、懇談会には、多くの保護者の方々がご参観くださり、ありがとうございました。授業参観は、学校でのお子さんの様子はもちろんのこと、何をどのように学んでいるか、また学校の雰囲気や大切にしていることについて、保護者の皆様に知っていただく大切な機会と考えています。また、懇談会では、各学年・学級での取組や目標、育てたい力をどのように育んでいくのかを具体的にお伝えするとともに、保護者お一人おひとりの声を伺う貴重な機会となりました。これからも皆様のご参観をお待ちしております。

さて、先日、水泳の様子を見に屋上のプールへ向かい階段を上っていくと、きれいに揃えて置かれている上靴が目に入りました。100人近い子どもたちの上靴が整然と並べられている様子に感心するとともに、揃えることの美しさを感じました。また、クラブ活動の日には、活動場所の横にランドセルがきちんと揃えて置かれている姿も見られました。では、揃えることでどのようなよいことがあるのでしょうか。その一つは、次に使う人が気持ちよく過ごせる環境をつくることです。また、自分の行動を振り返り、周囲のことを考える力を育てることにもつながります。さらに、身の回りを整えることで自分の心も整い、落ち着いて次の活動に向かうことができるという良さもあります。揃えて置かれた上靴やランドセルからは、子どもたち一人ひとりの心の成長と、日頃の指導の積み重ねが感じられ、大変うれしく思いました。このような姿は一朝一夕で身につくものではなく、日々の積み重ねの中で育まれてきたものです。揃えるという行為の中には、物を大切にすることや思いやり、自分自身を律する力が表れています。こうした力は、これからの生活の中でも大切にしていきたいものです。

日々の学校生活の中には、このような小さな気づきや学びが数多くあります。目立つ場面だけでなく、何気ない行動の中にも子どもたちの確かな成長が現れています。学校では今後も、こうした日常の学びを大切にしながら、子どもたちのよりよい成長を支えていきたいと考えています。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



初音が丘小学校4つのたいせつな心
～わたしとみんなの幸せのために～

あいさつは心をこめて

じかんをまもって安心・安全

チャレンジする心をもって

きくときは目と耳と心で

あいさつ

じかん

聴(き)く

チャレンジ

60